

令和2年（2020年）6月22日

## 狭山池公園で、クビアカツヤカミキリ撲滅作戦！

大阪狭山市は市民を募って「クビアカツヤカミキリ撲滅作戦 in 狭山池」を行います。

「第236回狭山池クリーンアクション」と同時開催で、桜に害を加えるクビアカツヤカミキリの成虫を捕獲します。

6月27日（土）午前10時～  
狭山池公園北西堤鳥居前に集合

狭山池クリーンアクション

狭山池まつり実行委員会が主催で毎月第4土曜日に行っている。毎回多数のボランティアが参加する狭山池の清掃活動。

クビアカツヤカミキリは、平成30年に特定外来生物に指定されており、幼虫が桜、桃、梅などバラ科の樹木の内部を食い荒らして木を弱らせたり枯死させてしまいます。

幼虫の入った木は根元に大量のフラス（木くずとフンが混じったもの）がみられるのが特徴です。幼虫は木の中で2～3年かけて成虫になり、6～8月に木から出てほかの木に産卵することで被害が拡大します。

大阪狭山市内でも各所で発生が確認されており、広報誌などで駆除を呼び掛けています。

### 国内及び府内の被害状況

国内：平成24年に愛知県で初めて確認

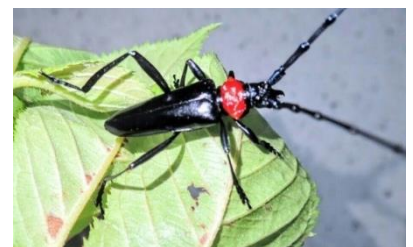
大阪府内：5市1町（平成29年）

→ 8市2町1村（令和元年6月末）

参考：地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所作成「クビアカツヤカミキリ（行政担当者・施設管理の皆様へ）」



市HP「クビアカツヤカミキリについて」→



↑ 大きさオス約4cm、メス約3cm

← 幼虫が入りフラスが出ている木